

登録コード	L2630700		開講年度	2026			
担当教員	速水 香織			副担当			
授業科目	日本文学基幹演習						
英文授業名	Japanese Literature: Basic Seminar						
授業タイトル							
単位数	2	対象学生		講義期間	前期	曜日・時限	水曜・4時限
講義室	人文第1講義室		遠隔授業科目		読替科目	読替科目は履修案内を確認すること	
信大コンピテンシー	非該当						
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素				【授業の達成目標】		
	2022Lカリ, 2021Lカリ, 2020Lカリ						
	【2022年度以前加付対象】異質・多様なものを理解し、寛容かつ多角的に判断することができる受容力				テキストの正確な読解能力及び文献調査能力を向上することにより、実証的な分析考察を可能にする思考力を獲得する。		
	【2022年度以前加付対象】情報を適切に集約・分析・表現できる高度なメディアリテラシー				精確な読解力に基づいた考察内容を他者に効果的に伝えるプレゼンテーション能力を獲得する。		
	2026Lカリ, 2025Lカリ, 2024Lカリ, 2023Lカリ						
	【2023年度以降加付対象】人文学部人文学科の学士（文学）の称号にふさわしい基礎学力と専門的学力が身についている。【思索力・受容力・批判力】				テキストの正確な読解能力及び文献調査能力を向上することにより、実証的な分析考察を可能にする思考力を獲得する。		
	【2023年度以降加付対象】必要な情報を的確に収集し、理解し、発信する力が身についている。【メディアリテラシー・コミュニケーションリテラシー・外国語能力】				精確な読解力に基づいた考察内容を他者に効果的に伝えるプレゼンテーション能力を獲得する。		
授業で学べる「テーマ」	芸術文化						
全学横断特別教育プログラム							
授業の概要	佐々木弘綱編『明治開化和歌集』および寺門静軒作『江戸繁昌記』を取り上げ、注釈作業を行います。具体的には、先行研究を十分に踏まえた担当個所の語釈、口語訳、他作品との比較及び素材の確認、問題点の考察を主な作業とします。						
授業計画	第1回 イントロダクション 第2回 作品と作者・编者についての概説 第3回 担当の決定と作業の確認 第4回 語釈・口語訳にあたっての資料解説 第5回 考察方法の確認 第6回 周辺資料について 第7回 担当者の発表（相撲の段）と質疑応答 第8回 担当者の発表（吉原の段）と質疑応答 第9回 担当者の発表（劇場の段）と質疑応答 第10回 担当者の発表（千人会の段）と質疑応答 第11回 担当者の発表（浅草寺の段）と質疑応答 第12回 担当者の発表（楊花の段）と質疑応答 第13回 担当者の発表（両国の煙火の段）と質疑応答 第14回 担当者の発表（売卜先生の段）と質疑応答 第15回 まとめ・講評 定期試験 実施しない。 13-15回のうちいずれかに、授業アンケートを実施します。						
成績評価の方法	発表の内容（50％）、質疑応答（40％）、レポート（10％）によって評価します。 毎回の授業における、質疑への積極的な姿勢を重視します。						
成績評価の基準	担当個所の語釈、口語訳、素材の確認、問題点の考察が一通り不足なく行われ、毎回の授業において質疑に参加していることを、成績評価の基準（可）とします。これが良好に行われていれば良、優れていれば優、卓越していれば秀と評価します。						
事前事後学習の内容	担当箇所の発表準備はもちろんのこと、毎回の発表に対する質疑応答の状況も重視しますので、充実した質疑を行えるだけの準備を行ってください。質疑を行えるだけの事前準備も事前学習に含みます。また、発表内容の補足・再調査等を事後学習とします。						
履修上の注意	後期開講科目「日本文学発展演習」は、本授業の単位修得済みであることを前提としますので、履修予定の方は、必ず本授業を受講してください。 発表の準備、特に語釈と問題点の考察には多くの時間を費やすことになりますので、その予定で臨んで下さい。 発表者には授業時間と参加者に対する、責任ある態度を期待します。						
質問、相談への対応	木曜日12：10～13：00をオフィスアワーとします。 必要があればその他の曜日・時間も可能な限り対応しますが、必ず事前にメールにて連絡をお願いします。（事前連絡がない場合、対応しないことがあります。） メールアドレスは、khayami@shinshu-u.ac.jpです。						
教科書	新日本古典文学大系明治編4『和歌 俳句 歌謡 音曲集』（久保田啓一ほか校注、岩波書店2003）						

教科書	新日本古典文学大系100『江戸繁昌記 柳橋新誌』（日野龍夫校注、岩波書店1989） いずれも購入の必要はありません。
参考書	『新訂 江戸名所図会』全8巻（市古夏生・鈴木健一編，ちくま学芸文庫） 購入の必要はありません その他、授業中に必要に応じて指示します。